ご近隣の皆さま

（仮称）業平橋押上地区開発計画（新タワー計画）

H23年 5月　～　H23年 7月　工事工程のお知らせ

平成23年5月11日
施工調整室（大林組）

《タワー街区》

ゲイン塔の引き上げは３月18日に完了し、最高高さ634mに達しました。現在、ゲイン塔と塔体の定着部の固定（溶接）作業と放送用アンテナ工事及び配線工事を行っています。第１展望台では内装工事の作業を継続的に進め、第２展望台では外装工事がほぼ終了し、耐火被覆工事から内装工事へと進めて行きます。塔体内部で行っている心柱工事は約230mの高さまで達しており、7月上旬には第１展望台まで達します。心柱の中では地上部でユニット組みされた鉄骨階段を引き上げ、上部より順次設置します。

第１展望台屋上に設置したタワークレーンは、放送用の配線工事を行いながら５月下旬より順次解体します。心柱のコンクリート打設やエレベーター工事、展望台への仕上材の荷揚工事など時間外や、一部深夜での作業が続きますが、引き続き細心の注意を払いご迷惑をおかけしないよう工事を進めます。

《西街区》

先行工区・後行工区とも、外装工事、内装・設備工事を進めてまいります。先行工区地下のDHC（地域冷暖房）関連設備工事や後行工区のB2階～6階躯体工事なども引き続き行います。

6月中旬頃および、7月末頃にはタワークレーンの解体工事を行う予定です。

《東街区》

高層棟工区及び低層棟工区とも外装工事、内装・設備工事を主として施工していきます。

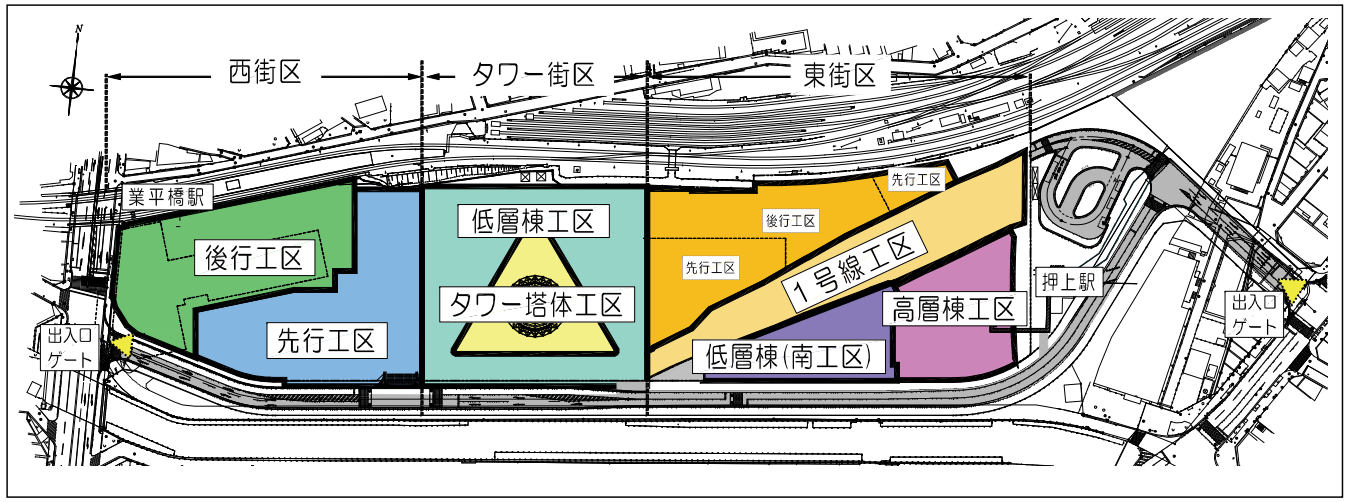
外周部においては外構工事、各階屋上の仕上工事を着手します。

また、高層棟の非常用ＥＶ工事につきましては、日中材料を搬入したうえで騒音、明かり漏れがない内壁内部で位置出し・取り付け作業を昼夜作業で行います。ご迷惑をおかけしないよう細心の注意を払い工事を行います。

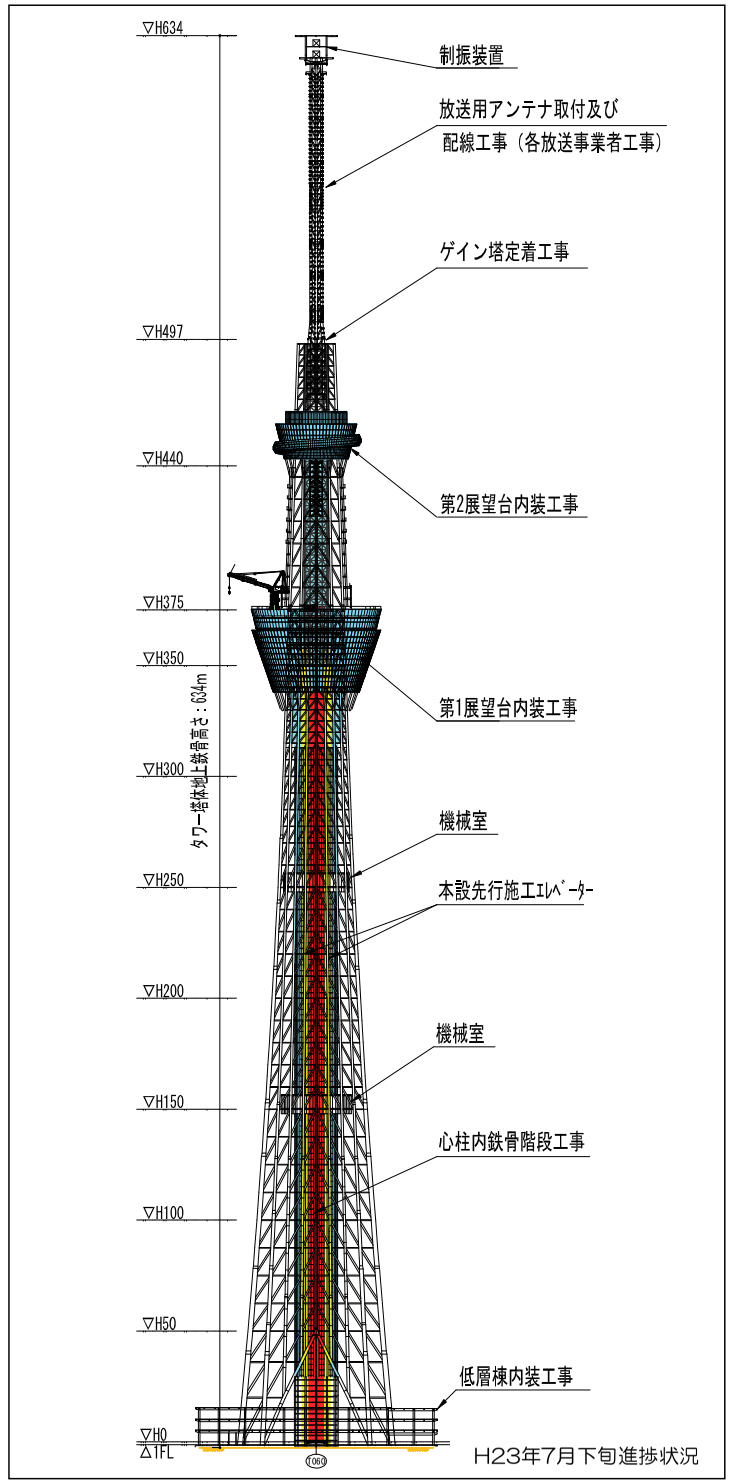
平成23年5月～7月工事工程（予定）

		H23年5月	H23年6月	H23年7月	備考
≪タワー街区≫	①低層棟工事	地上部外装工事・防水工事、地下・地上各所間仕切・天井他仕上工事			
	②タワー塔体工事	ゲイン塔定着（溶接固定）工事/第１～第２展望台間鉄骨階段固定及び、仕上工事			
		放送用アンテナ取付及び配線工事（各放送事業者工事）			
		（ケーブル搬入は大型トラムでの搬入となるため、道交法の制限により3月～9月の期間5～15台/月早朝の搬入となります。ゲイン塔にて一部夜間作業を行います。また超高所作業のため天候により残業あり。）			
		第２展望台・空中回廊耐火被覆工事及び内装工事			
		第１展望台他内装工事			大林組 各放送事業者 （日立電線ほか）
		（※工事用ＥＶでの揚重等は夜間18時～翌6時まで）			
		心柱スリップフォーム工事/心柱内鉄骨階段組立工事			
		（※昼夜作業ただしコンクリート打設は7時～23時）			
		本設エレベーター組立工事			
		（※昼夜作業　夜間レール位置出し他作業は夜間20時～翌6時まで）			
		タワークレーン解体			
≪西街区≫	①先行工区	地上：外装工事、内装・設備工事			
		地下：内装・設備工事			
	②後行工区	地上：躯体工事、内装・設備工事			大成建設・ 東武谷内田建設ＪＶ
		地下：躯体工事	外装工事		
		内装・設備工事			
≪東街区≫	①高層棟工区	非常用ＥＶ工事（※位置出し・取付：昼夜作業）			
		地上：設備・内装工事（※内装工事：夜間18時頃～22時頃）			
		地下：躯体工事、山留切梁解体、内装・設備工事			大林・株木・ 東武建設ＪＶ
	②低層棟(南・北工区)	地上・地下：内装・設備工事（※内装工事：夜間18時頃～22時頃）			
	③低層棟(一号線工区)	地上：鉄骨（1階～8階）、躯体工事、外装工事、内装・設備工事			
平均車両台数（台/日）		約640台	約560台	約530台	

■全体平面図



■進捗状況図



■工事状況写真

定点写真　平成23年4月20日　撮影

低層棟南側鉄骨建方及び外装工事施工状況

（本計画に関する全てのご相談窓口）
電話：03-5610-0605
月～土　8時～２０時
（工事に関するご相談窓口）
電話：03-3829-6310
月～土及び祝日　8時～２０時
（緊急の場合は、上記以外も連絡可能）